

SDGs の概要について

■ SDGs とは

持続可能な開発目標（SDGs : Sustainable Development Goals）とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」にて記載された 2016 年から 2030 年までの国際目標です。

持続可能な世界を実現するための 17 のゴール・169 のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない（leave no one behind）ことを誓っています。

SDGs は発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、本県、国も積極的に取り組んでいます。

日本の企業、NPO 等の団体も SDGs の目標の達成を掲げて、様々な取組を実践しています。



■ かながわ労働プラザとの関わり

かながわ労働プラザは、労働者の福祉の増進を図ることを目的に設置された施設であり、SDGs の目標 8（働きがいも経済成長も）と関わっています。

■ 参考

外務省が、企業・団体等の取組事例を紹介しておりますので、そちらもご参照ください。

〈外務省 HP : <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/case/index.html>〉